

1) 東京支部電気情報分会 会員の皆様

皆様ご健勝のこととお慶び申し上げます。また平素は弊分会へ格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。現在、分会名簿には約 1500 名の会員がおられ、連絡先のわかる会員の方は約 470 名が在籍されています。

しかしながら、ここ数年の総会への分会行事の参加者は 30 名程度と減少傾向にあります。ついては、若手幹事の積極的な登用等により、新たな同窓会ネットワークを再構築し分会活動を活性化しようと考えています。本分会の主な活動は、(1)年 1 回の電気情報分会総会(緑蔭会)、(2)東京支部の春季・秋季講演会、(3)東京支部の新人歓迎会、等であり年度末や行事毎に年間数度の幹事会を開催しています。今年度(平成 31 年度)も母校の発展と会員の皆様との和気あいあいと世代を越えた親睦や交流を図るべく分会活動を盛り立てていきたいと考えております。

会員の皆様のさらなるご支援ご鞭撻のほど、よろしく願いいたします。

2) 平成 31 年度電気情報分会役員幹事の紹介

氏名	年次	役職・担当	氏名	年次	役職・担当
小野 聡	電 51	分会長	中谷 嘉克	電 39	幹事
久保田和彦	電 56	幹事長	山崎 泰廣	電 40	幹事
末吉 誠	二電 56	副幹事長	福井 徹	電 36	幹事
藤岡福資郎	情子 H14	会計幹事	香月 久夫	電 37	幹事
富田 昌明	電 57	幹事	DuongVanHop	M情シH27	幹事
佐々木和正	情子 H14	幹事			

3) 分会の特徴、行事活動と課題

分会の特徴

- * 東京支部内で最大の会員を擁しています。(約 470 名)
- * 近年総会参加者が減少傾向であり平成卒会員の参加促進が課題です。
- * 分会会費納入者は毎年 80 名前後でご支援頂き重ねて感謝申し上げます。

分会行事等(平成 30 年度)

◆年一回の総会開催と二回支部行事と新人歓迎会へ参画

(1)総会:平成 30 年 7 月 28 日(土曜)午後 14 時-18 時

- ・出席者数:15 名
- ・田向 権氏(九工大生命体工学研究科准教授)による講演会と懇親会を開催しました。
- ・演題は「ホームサービスロボットの知的処理と RoboCup@Home リーグでの活動報告」でした。

(2)分会役員幹事用 Dropbox を活用しながら年数回の幹事会合を開催。

・役員幹事用共通サーバーで名簿情報等共有を開始した。

(3)総会報告を明専会HPと明専会報へ掲載発信した。

分会活動活性化上の課題と対応策

(1)平成卒会員の分会活動への参加促進

- ・若手幹事、女性幹事の増加
- ・若手～ミドル世代会員への企画参加の呼び掛け

(2)会員ネットワークの拡大

- ・SNS を活用した会員間での情報交換促進
- ・若手のイベント・交流会への参加促進

4)平成 31 年電気情報分会行事予定

1 月 26 日(土)	東京支部・鳳龍クラブ新年会(支部行事)
2 月 13 日(水)	電情分会幹事会(前年決算/本年予算)
3 月 13 日(水)	電情分会幹事会
3 月 16 日(土)	明専会社員総会(本部行事・戸畑本学)
4 月 20 日(土)	東京支部春季講演会(支部行事)
5 月 8 日(水)	電情分会幹事会(緑蔭会準備)
6 月 12 日(水)	電情分会幹事会(緑蔭会案内発送)
7 月 6 日(土)	新人歓迎会(支部行事)
7 月 27 日(土)	電気情報分会(緑蔭会)総会・講演会
9 月 4 日(水)	電情分会幹事会
10 月 5 日(土)	東京支部秋季講演会(支部行事)
12 月 11 日(水)	電情分会幹事会+忘年会

5) 東京支部電気情報分会・講演会リスト(過去 5 年間)

開催年	演題	講師(卒年)	勤務先・その他
平成 26 年	高効率電力発生技術 MHD発電の研究開発と将来展望	奥野喜裕氏 (電 57 卒)	東京工業大学 大学院 教授 工学博士
平成 27 年	医療のうそ、ほんと、最新の医療動向について	安吉一郎氏 (開 52 卒)	医療コンサルタント 少林寺拳法部 11 代主将
平成 28 年	脳の隠れたルールとその役割	立野勝巳氏 (情子 H6)	生命体工学研究科 准教授
平成 29 年	複雑な時空間パターンを用いる単純な学習モデルと そのパターンを生成する回路の例	上ノ原誠二氏 (D 生 H28)	東京大学生産技術研究所 特任助教
平成 30 年	ホームサービスロボットの知的処理と RoboCup@Homeリーグでの活動報告	田向 権氏 (D 生脳 H18)	生命体工学研究科 准教授